

# 提出議案と審議結果

◎全員賛成 ○賛成多数 ・否決

- … 平成28年度予算 …
- 一般会計
- 国民健康保険特別会計
- 介護保険特別会計
- 後期高齢者医療事業特別会計
- ◎水道事業会計
- ◎下水道事業会計
- … 平成27年度補正予算 …
- 一般会計 (第5号)
- 国民健康保険特別会計 (第3号)
- 介護保険特別会計 (第3号)
- 後期高齢者医療事業特別会計 (第2号)
- ◎下水道事業特別会計 (第3号)
- … 平成28年度補正予算 …
- 一般会計 (第1号)
- … 条例の制定 …
- 行政不服審査会条例
- 行政不服審査法関係手数料条例
- ◎消費生活センター条例
- ◎市立子育て支援センター条例
- ◎公共事業評価監視委員会条例
- … 条例の一部改正 …
- 職員定数条例の一部改正
- 行政組織の改編に伴う関係条例の整理に関する条例
- ◎手数料条例の一部改正
- 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例
- ◎職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部改正
- ◎職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正
- 人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正
- ◎議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正
- 市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
- ◎特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ◎証人等の実費弁償に関する条例の一部改正
- 市長及び副市長の給与等に関する条例の一部改正
- ◎職員の給与に関する条例の一部改正
- ◎一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部改正
- ◎市立放課後児童クラブ条例の一部改正
- 水道事業給水条例及びふじみ野市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正
- ◎市議会委員会条例の一部改正
- … 人 事 …
- ◎農業委員会委員の任命 (14件)
- ◎人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
- … そ の 他 …
- ◎ (仮称)ふじみ野市・三芳町環境センター整備・運営事業建設工事請負変更契約の締結
- ◎埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について
- ◎道路線の認定 (3件)
- ◎市立鶴ヶ岡複合施設及びふじみ野市立旭ふれあいセンターの指定管理者の指定
- ◎市立放課後児童クラブの指定管理者の指定
- … 請 願 …
- ・安全保障関連法の廃止に関する請願
- … 意 見 書 …
- ◎奨学金制度の拡充を求める意見書
- ◎保育に関わる職員の処遇改善を求める意見書
- ◎性的少数者に対する差別的解消を求める意見書
- ・介護報酬の引き上げを求める意見書
- ・南スーダンから自衛隊の撤退を求める意見書
- ・労働時間と解雇の規制強化を求める意見書
- ・選択的夫婦別姓制度創設を求める意見書

# 議 案 審 議

## 平成28年度 一般会計補正予算

全員賛成で可決

### 旧福岡高校の用地取得に向けて

#### 公園新設事業

旧福岡高校のグラウンドや体育館等の運動施設は一般開放されていますが、校舎については解体が検討されています。解体費用を算出するための設計委託費が計上されました。

●主な質疑

問 これまでの経緯は。

答 旧福岡高校の施設を県で活用しないことが決まったため、本市に対し活用について打診があった。本市において検討を重ねた結果、購入に向け取り組むことになった。

問 旧上福岡市が敷地を寄附した経緯があるが、それを踏まえた売買金額の協議は。

答 県はあくまで県所有財産という見解だ。しかし、地元で活用する場合は、売買金額に対し50%の軽減措置がある。

問 県所有財産に対し、本市が解体費用の設計委託費を支出する理由は。

答 県より、解体費用を売買金額から差し引くことができることを示されている。ただし、大きな施設であり、アスベスト処理をしなければならぬ可能性もあり、解体費用の見積もりは難しいものと考えられる。金額交渉においては、県の提示する見積もり額に従うのではなく、本市で算出した方が有利に進められる場合もありうるため、本市が解体費用を算出すること



本会議・各常任委員会での質疑をまとめてお知らせします。

# 議 案 審 議

## 平成27年度 一般会計補正予算

全員賛成で可決

### ホールのあり方を考える

公共施設適正配置計画見直し

「ふじみ野市公共施設適正配置計画」の一部見直しを行い、計画的かつ効果的な施設の再編・整備を検討します。

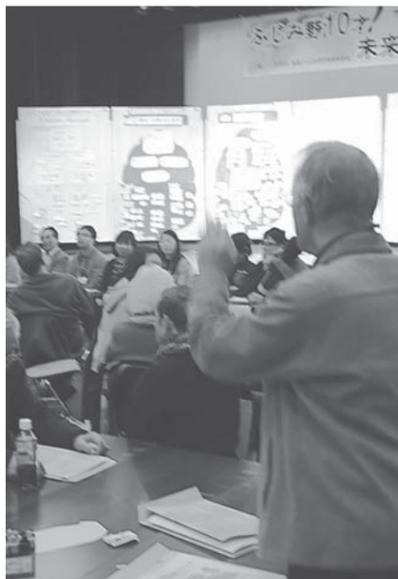
●主な質疑

問 公民館などの施設がある中、ホールを選択したのは。

答 平成27年度当初に公共施設白書を作成し、維持補修内容の経費について詳細な調査を行った。中でも今後、多大な資金投入が必要な施設として、特に文化・コミュニティ施設が挙げられ、稼働実績が少なく、維持管理

問 業務委託料の内容について。

答 近隣自治体におけるホールの設置状況や調査、また各種関係団体の意見収集。あわせて、普段利用していない市民の意識調査やニーズの把握を行い、有効なホールのあり方を検討する。



### 旧県教職員住宅の解体

(仮称)苗間みほの公園整備事業

●主な質疑

問 予算を増額した理由は。

答 平成27年度の予算編成時に、旧県教職員住宅の解体工事の詳細な設計が行われていなかった。詳細な調査を行ったところ、当初予算の編成時に想定

### 健康情報の活用

地域健康支援システム

●主な質疑

問 地域健康支援システムの目的は。

答 元氣・健康都市を実現するための地域の健康づくりや、市民みずからの健康意識を高めることが目的。妊娠から出生、成人、高齢者まで、生涯の健康情報を蓄積し、地域保健活動を効果的に推進していきたい。

問 今後のスケジュールは。

答 平成27年度は、母子保健シ

ステムに妊娠の届け出等をした方の情報入力をしていく。また、乳幼児健診等において、これまでは検診を受けた方の情報を紙ベースで管理をしていたが、データ化をしていく。平成28年度以降は、がん検診や予防接種事業など、既にシステムの中に入っているデータを新しいシステムの中に移行し、世帯等の健康情報を蓄積していく。



予防接種や各種健診などの健康に関する情報をデータ化して蓄積する、地域健康支援システムが導入されます。

市が旧県教職員住宅を買い取り、アスベスト除去を含め、建物の解体を行い、新設の公園が整備されます。